

## 旭川市市民参加推進会議

### 第11期2年目 のまとめ

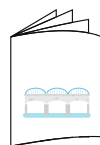
#### ① 託児費用補助について

## 02

### 周知方法について

#### ・市民広報

公募委員募集の枠で制度内容を案内  
幅広い世代への周知を可能に！



#### ・チラシ掲載、配布

ホームページ掲載をはじめ、子育て  
関連施設、病院など、とにかく目の  
つくところに配布。

#### ・Instagramの活用

今の時代、インスタは必須。



## 市民参加推進会議について

今年度のテーマは、



- ・「託児費用補助」
- ・「学生の市民参加」について

それぞれの課題と、委員の皆さんの  
アイデア・意見をまとめました。

## 03

### 制度内容について

#### 課題

#### 負担① 【託児施設への送迎】

家→託児施設→会議会場と、親子ともに  
移動で大忙し。

#### 負担② 【多子世帯には厳しい補助上限】

5,000円では、2人3人の託児費用はまかなえ  
ず、自己負担が生じる。

#### 負担③ 【託児施設を自身で探すこと】

ネットワークや情報がないと、自身で施設を  
探すことは相当困難。

## 01

### 託児費用補助の課題

令和6年度の利用実績は、1件。

少しずつ実績は増えているが、せっかく  
の託児費用補助をもっと効果的に運用す  
べき！

その課題は大きく2つ。

- ・周知方法
- ・負担が生じる制度内容

### 制度内容について

#### 案

- ・市役所内の一室で託児を可能にする。
- ・オンラインの会議参加を選択できるように。  
会議参加への選択肢を増やす！



- ・上限額を1回あたり5,000円ではなく、  
多子世帯にも見合った補助金に。

- ・託児施設を登録制などにし、託児施設  
のリスト化へ。



リストの中から施設を選択できる仕組みに。

## 旭川市市民参加推進会議

### 第11期2年目 のまとめ

#### ② 学生の市民参加について

## 02

### 学生への周知

市民参加の理解を深める、  
興味を持ちやすくするために、

#### こんな方法で周知！！

- ① 大学行事で市民参加の取組事例を紹介
- ② 学生会など学生リーダーと連携
- ③ 市民参加をテーマ別に整理し、興味を持つ内容に取り組める環境づくり
- ④ 地元企業とコラボし、学生が楽しみながら市民参加をする体制づくり

学生の活発な市民参加が、  
いい循環を生み出す！



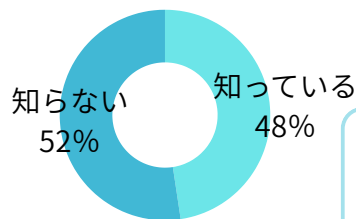
## 01

### 学生の市民参加に対する意識

学生は「市民参加」を知らない。

【アンケート結果】  
(旭川市立大学の学生対象)

しらんけど



※ここでの「市民参加」は  
パブコメ、公募委員、会議の  
傍聴、ミラポス、アンケート  
を指す。



## 03

### 市民参加につなげる 仕組みづくり

#### アンケートからつかむ！

- ① 参加したことがあるイベントはどれ？
- ② 市に実施して欲しいイベントはなに？
- ③ アイデアや提案を教えて。
- ④ イベントスタッフとして参加したい？
- ⑤ 企画時の連絡用に連絡先を教えて。

楽しいイベントに  
は、学生も参加  
してるんじゃない？



「経験→関心→意欲→行動」  
で、継続的な活動が可能に！  
市民参加まで、  
ひろげていく。

### 学生の市民参加に対する感想

制度は知らなかったけれど、  
市民参加に前向きな学生も！



「旭川に貢献したい」

「若者が旭川の現状を知れる  
機会を増やしてほしい」

「積極的に参加したい。」

「市政やまちづくりに自分の考えが  
反映されるのは魅力的」

## 04

### その他

#### 実践してきたことを公表する！

学生アンケートの調査結果の公表や、  
市役所内部に向けて、意見書の内容に対し  
「取り入れましたか？調査」を実施するなど、  
取り組んだ内容を「見える化」すること  
で、委員や市民参加に取り組んでくれた人た  
ちのモチベーションアップにつなげることも  
大切。

自分たちの意見や取組が、  
カタチとなって反映されて  
いれば、嬉しいよね！

